

中山間地域等直接支払交付金
実績報告書作成手引き
《個別協定用》

令和6年12月



農村振興課中山間地域農業対策室

実績報告書の作成について

年度末に作成して市に提出する「交付金事業実績報告書」は、その年度において協定書に基づく交付金の活用状況を市に報告する書類であり、活動が適正に行われたことを表す重要な書類となります。

実績報告書類の作成に当たっての留意事項を本手引きによりお示します。内容を確認の上、適切に書類を整理してください。

なお、様式データにも記載が示されていますので、参考にしてください。

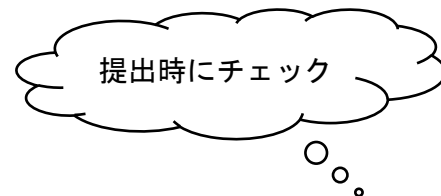
○記入例の見方

赤字：記入する箇所

青字：記入方法の説明など

活 動 日 誌				
日 時	令和○年 5月25日（日） 8時00分～11時00分			
活動区分 及び内容 (該当に○)	鳥獣被害防止対策		農道の管理（草刈り等）	○
	共同利用機械・施設		水路の管理（草刈り、泥上げ等）	○
	多面的機能増進活動		農地の管理（畦畔の草刈り等）	
	土地利用調整・法人設立関係		その他	○
	販売促進・交流促進			
	(その他の場合：具体的活動内容)			
	・ 水路脇の雑木の伐採 上記以外の活動の場合、具体的に記入すること			
場 所 (該当に○)	上越北農道	○		
	上越南農道	○		
	木田用水路	○		
			その他	

1 実績報告時の提出書類一覧



【全ての個別協定が提出する書類】

① 交付金事業実績報告書(第3号様式)	P.3	☐
---------------------	-----	--------------------------

【協定農用地に自作地(自己所有地)がある場合】

② 活動日誌・活動写真	P.4	☐
-------------	-----	--------------------------

【加算措置に取り組んでいる場合】

③ 加算措置取組状況報告書	P.6	☐
---------------	-----	--------------------------

2 提出書類の記入例

① 交付金実績報告書(第3号様式)【全ての個別協定が対象】

「実績報告書」は、交付した交付金の活用状況を表すもので、市補助金等交付規則及び市中山間地域等直接支払交付金交付要綱によって定められた書類です。

第3号様式(第8条、第9条関係)

補助事業実績報告書

下記のとおり補助事業を完了しましたので報告します。

令和7年3月31日

(宛先) 上越市長

申請者	住所	上越市〇〇区〇〇111番地		
	氏名又は名称	〇〇 〇〇		
補助金の名称	中山間地域等直接支払交付金			
補助金の交付決定額	1,000,000円	補助事業の完了年月日	令和7年3月31日	
事業の経過及び結果の概要	農業生産活動を通じ水源の涵養、良好な景観形成等の多面的機能を発揮している中山間地域地等において、個別協定に基づいて農業生産活動等を実施することにより耕作放棄の発生を防止し、多面的機能を確保した。			
事業費精算内訳				
	区分	予算額	決算額	説明
収	市交付金	1,000,000円	1,000,000円	
入	計	1,000,000円	1,000,000円	
支	農業生産活動費	1,000,000円	1,000,000円	
出	計	1,000,000円	1,000,000円	
収支差引額		0 円		
その他	収支決算書、完成写真、契約書、事業結果概要書等を添付			

押印の省略が可能です。

金額を確認してください

② 活動日誌・活動写真【自作地(自己所有地)がある場合】

「活動日誌・活動写真」は、協定農用地に自作地(自己所有地)が含まれている個別協定が提出する書類です。

自作地が含まれている場合は、協定書に基づく農業生産活動(水路、農道等の管理活動)や多面的機能増進活動(農用地と一体となった周辺林地の管理等)が必須となるので、漏れなく作成します。

記入例

活動日誌

日 時	令和○年 5月25日 (日)		8時00分 ～ 11時00分	
活動区分 及び内容 (該当に○)	鳥獣被害防止対策		農道の管理 (草刈り等)	○
	共同利用機械・施設		水路の管理 (草刈り、泥上げ等)	○
	多面的機能増進活動		農地の管理 (畦畔の草刈り等)	
	土地利用調整・法人設立関係		その他	○
	販売促進・交流促進			
(その他の場合：具体的活動内容)				
上記以外の活動の場合、具体的に記入すること				
場 所 (該当に○)	上越北農道	○		
	上越南農道	○		
	木田用水路	○		
			その他	
	(その他の場合)			
賃金及び借り上げ料単価は、内規で示す単価と一致すること				
参加者氏名		単価・数量等		合計
参加者に○	賃金	借り上げ料		
○○ ○○	○	3,000	500	3,500
×× ××				
△△ △△	○	3,000	500	3,500
■■ ■■	○	3,000	1,000	4,000
(多面的機能支払交付金を充てる場合)				
△△ △△				0
■■ ■■				0
多面的機能支払交付金の活動と重なる場合、活動日誌を作成し、賃金は0円で記載するすること				
総 計	参加者	3 人		賃金
		9,000 円		借り上げ料
		2,000 円		
活動に係る 物品等 ※ (支出No.も記入のこと)	品 名	金額	数量	計
	賃金			9,000円
	チェーンソー借り上げ料			2,000円
	草刈機チップソー	2,100	3	6,300円
合 計		17,300円		
その他 (特記事項)	水路脇の雑木の伐採にあたり、■■ ■■からチェーンソー(半日:500円)を借り上げた。			
当初予定に無かった活動については、特記事項として記入すること				
日誌記録者氏名	△△ △△			

※ 場所は、協定書「(別紙様式3) 協定対象施設の管理方法」の施設を記入すること

※ 活動状況がわかる写真を添付すること

取組の状況がわかる写真を添付します。作業写真は、「作業前」「作業中」「作業後」の3枚の写真をできるだけ同じ位置から撮影してください。（人数が少なくて作業中の撮影が困難な場合は、作業前後の各1枚でもかまいません）

活動写真



上越北農道

作業前



上越北農道

作業中



上越北農道

作業後

③ 加算措置取組状況報告書【加算措置に取り組んでいる場合】

「加算活動取組状況報告書」は、協定書で定めた目標の達成に向けて、この1年間に取り組んだ内容を表すもので、目標の達成状況を判断するための書類です。

目標年度までに定めた目標が達成できない場合は、開始初年度に遡って加算金を全額返還することになりますので、本書類の作成に当たり、目標達成状況をよく確認してください。

記入例					中山間地域等直接支払交付金		加算措置取組状況報告書	
協定名		●●●●			報告年度	令和 6 年度		
加算名称		超急傾斜農地保全管理加算			当年度 交付金額	3,200,000 円		
取組年度		令和 2 年度から令和 6 年度まで			協定書第9の記載内容を転記する			
目標		【超急傾斜農地の保全】 - 当該農地の法面について、畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施する。 - 農作業の安全性を確保するため、圃場進入路の緩傾斜への改良等を実施する。 - 当該農地の土砂流入、流出を防ぐため、水路の定期的な見回りと必要に応じ泥上げ等を行う。 - 農作物等の鳥獣害による被害防止のため、電気柵の設置、点検、補修等を行う。 【農産物の販売促進等】 - 当該農地を含む協定農用地で生産される農作物を、地域のイベントや直売施設等を活用してPRする。 - 当該農地を含む協定農用地で生産される農作物をPRするため、共通パッケージを作成し、農産物販売時に活用する。						
年度別 取組状況	年度	取組内容				加算金 支出金額	達成※	
	令和2年度	【超急傾斜農地の保全】各管理者が畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施した。水路の定期的な見回りと泥上げ、電気柵の設置、点検を行った。 【農産物の販売促進等】共通パッケージを作成し、農産物販売に活用した。				3,200,000 円		
	令和3年度	【超急傾斜農地の保全】各管理者が畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施した。圃場進入路の緩傾斜への改良、水路の定期的な見回りと泥上げ、電気柵の設置、点検、補修を行った。 【農産物の販売促進等】〇〇市に出店し、農作物をPRするとともに、共通パッケージを作成し、販売に活用した。				3,200,000		
	令和4年度	【超急傾斜農地の保全】各管理者が畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施した。水路の定期的な見回りと泥上げ、電気柵の設置、点検、補修を行った。 【農産物の販売促進等】〇〇市に出店し、農作物をPRするとともに、共通パッケージを作成し、販売に活用した。				目標に対する活動内容や達成状況、支出金額（積立以外）について記入する		
	令和5年度	【超急傾斜農地の保全】各管理者が畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施した。圃場進入路の緩傾斜への改良、水路の定期的な見回りと泥上げ、電気柵の設置、点検、補修を行った。 【農産物の販売促進等】〇〇市に出店し、農作物をPRするとともに、共通パッケージを作成し、販売に活用した。				3,200,000		
	令和6年度	【超急傾斜農地の保全】各管理者が畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施した。圃場進入路の緩傾斜への改良、水路の定期的な見回りと泥上げ、電気柵の設置、点検、補修を行った。 【農産物の販売促進等】〇〇市に出店し、農作物をPRするとともに、共通パッケージを作成し、販売に活用した。				3,200,000		
活動内容がわかる写真等を貼り付けるか、別紙で作成する。 関係写真貼付け欄 (別紙のとおり)								

※写真のほか、打合せの記録など取組の状況がわかる書類を添付してください。